

福山市上下水道局中津原浄水場温室効果ガス削減計画

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

福山市上下水道局 中津原浄水場

(2) 事業所の所在地

福山市御幸町中津原158

(3) 業種

上水道業 3611
工業用水道業 3621

(4) 事業所位置図 別紙のとおり

2 計画の期間

本計画の期間は、2010年度(平成22年度)を基準年度とし、2017年度(平成29年度)から2021年度(平成33年度)までの5年間とする。

3 計画の基本的な方向

1 基本的な考え方

水は、私たちの生活にかかせないものです。その水を育む地球環境を守ることは、福山市上下水道局の責務と考え、環境に配慮した事業活動に努め、環境負荷の低減を推進し、豊かな地球環境を後世に継承するために努力を続けます。

2 方針

- (1) 水源保全活動への積極的な参加
- (2) 省エネルギー、省資源の推進
- (3) 新エネルギーの導入促進
- (4) 廃棄物の排出抑制、リサイクルの推進
- (5) 環境を大切にする職員の育成

4 温室効果ガスの排出状況（二酸化炭素換算）

【エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量（t-CO ₂ ）	
	基準年度	直近年度
	平成22年度	平成28年度
二酸化炭素	12,341	12,346

【非エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量（t-CO ₂ ）	
	基準年度	直近年度
	平成22年度	平成28年度
二酸化炭素	-	-

【その他温室効果ガス】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量（t-CO ₂ ）	
	基準年度	直近年度
	平成22年度	平成28年度
メタン	-	-
一酸化二窒素	-	-
その他 温室効果 ガス (HFC PFC SF6 NF3)	-	-

5 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成22年度)	削減目標		目標年度 (平成33年度)
	排出量 (a)	削減率 (b)	削減量 (c)	排出見込量 (d)
エネルギー起源CO2				0
非エネルギー起源CO2				0
メタン				0
一酸化二窒素				0
その他 温室効果ガス				0
温室効果ガス 実排出量総計				0
温室効果ガス みなし排出量		-		0
目標設定の考え方				

※ 削減率(b) = (c) / (a) × 100 削減量(c) = (a) - (d)

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

配水量(千m³)

単位：排出量(t-CO₂)，原単位量(kg等)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成22年度)			原単位 削減目標	目標年度 (平成33年度)		
	排出量 (a)	原単位 数値 (b)	原単位 (c)	削減率 (d)	排出 見込量 (e)	原単位 見込数値 (f)	原単位 見込 (g)
エネルギー起源CO2	12,341	69,923	0.176	1.7	11,217	64,998	0.173
非エネルギー起源CO2							
メタン							
一酸化二窒素							
その他 温室効果ガス							
総排出量	12,341	69,923	0.176	1.7	11,217	64,998	0.173
エネルギー消費原単位 (原油換算 k l)	-	-	0.0655	2.9	-	-	0.0636
目標設定の考え方	原単位ベースで2.9%の削減率。 目標年度の総排出量を求める排出係数は、基準年度の係数とした。						

※ 削減率(d) = {(c) - (g)} / (c) × 100 原単位(c) = (a) / (b) 原単位見込(g) = (e) / (f)

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置項目及び目標並びに具体的な取組み等

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項 目	数値目標	具体的な取組み
1	電気使用量の削減	原単位で2.9%の削減	高効率型送水ポンプの効率運転 朝の執務前及び昼休憩時の全面消灯 太陽光発電設備の運転
2	燃料使用量の削減	原単位で2.9%の削減	空調の適切な温度管理
3			
4			

※ 原単位で作成する場合は、数値目標欄の記載例中、「使用量」を「原単位」に適宜読み替えること

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種 類	合 計 量
1		
2		
3		

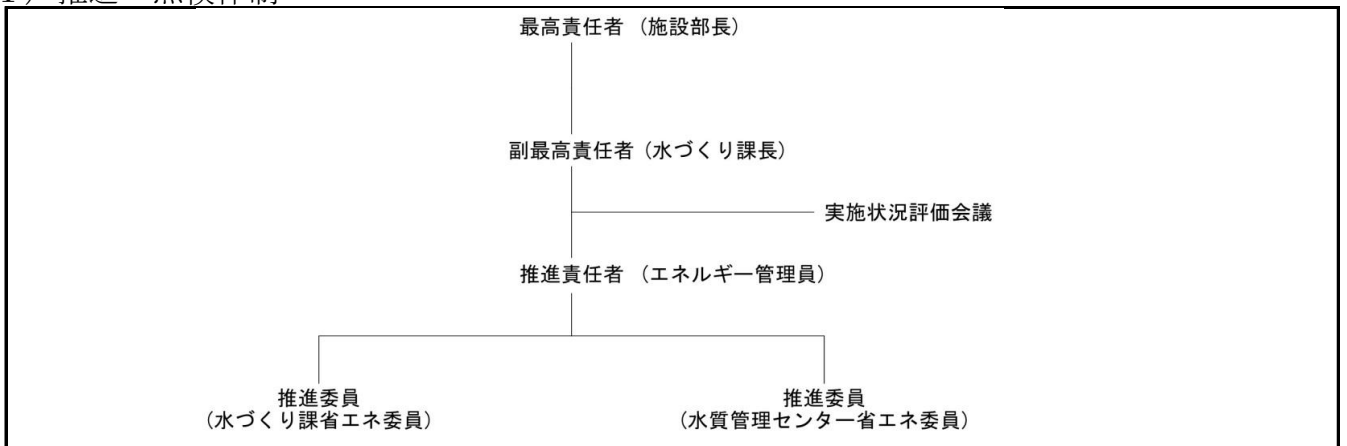
○ その他の取組み

	項 目	数値目標	具体的な取組み
1	グリーン購入	対象物品の調達に努める	・福山市グリーン購入調達基準により調達
2	エコ点検	年4回	・コピー用紙の裏面印刷 ・時間外勤務時の最小限の照明点灯 ・エコドライブ 等
3	エコ通勤	毎月1回	・自家用車の使用を控え、公共交通機関・ 自転車・徒歩で通勤

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。

7 温室効果ガス削減計画の推進並びに実施状況の点検及び評価に関する方法等

(1) 推進・点検体制



(2) 実施状況の点検・評価

エネルギー管理員を中心として実施状況評価会議を組織し、温室効果ガス削減計画の取組状況の把握、点検及び問題点の検討を行い、定期的を実施する会議においてレビュー・見直し等を行い、継続的な向上を図る。

(3) 計画書等の公表

福山市上下水道局ホームページに掲載する